

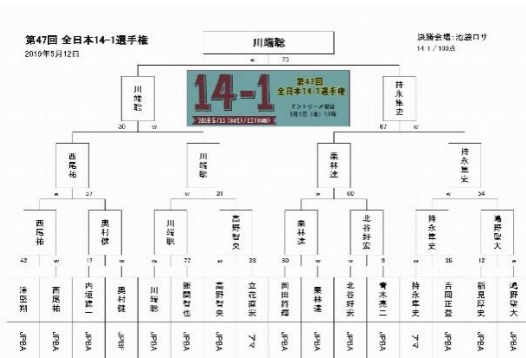
2019 年度 事業報告

・2019 年 東日本ブロック総会

2月2日（土） アットビジネスセンター池袋駅前別館 第606会議室
 男子会員数 111 名、（出席会員数 23 名・委任状出席 67 名・無効票 21 名）にて審議は滞りなく 17 時に終了しました。

・第 47 回 全日本 14-1 オープン選手権

5月11日・12日 予選会場：CUE・ロサ・ホィットサンビリ荻窪 決勝会場：池袋ロサ会館
 優勝：川端聡、準優勝：持永隼史（アマチュア）、3位タイ：西尾祐・栗林達
 参加数：【P73 名・A48 名（総数 121 名）】【前年：P71 名・A61 名（総数 132 名）】



・第 35 回 関東 OP (東 G3) 第 27 回 関東レディース OP (全国 G3)

6月16日・17日 会場：ロサ・CUE・サンビリ・バグース（予選）池袋ロサ会館（決勝）
 男子優勝：土方隼斗 準優勝：高野智央 3位タイ：塙圭介・羅立文 ベストアマ：青木聖
 【男子：P62 名・A99 名（総数 161 名）前年男子：P64 名・A130 名（総数 194 名）】
 女子優勝：河原千尋 準優勝：平口結貴 3位タイ：栗林美幸・野内麻聖美
 【女子：P36 名・A42 名（総数 78 名）前年女子：P39 名・A48 名（総数 87 名）】



・第 32 回 ジャパンオープン

7月13日～15日 決勝・ニューピアホール

男子優勝：大井直幸 準優勝：小川徳郎 3位対：A リニング・W リンゼンスキー

【408名 (P125名・A283名)】【前年405名 (P118名・A287名・J2名)】

女子優勝：陳佳樺 (チェンチャーファ) 準優勝：R アミット 3位対：栗林美幸・A チコア

【96名 (P50名・A46名)】【前年91名 (P43名・A48名)】

7年連続での3日間開催となり、ライブスコア・YouTube 広告、スクリーンとプロジェクター、スモークを利用した演出も3年連続で実施致しました。

2018年から特別協賛として、日本たばこ産業(株)様より50万円のご協賛を頂いております。



・GP-2019

GP-E 年間ランキング 第1位：大井直幸 (賞金20万) 第2位：羅建文 (賞金10万)
第3位：土方隼斗 (賞金5万)

GP-E 年間アマチュアランキング

第1位：酒井堅志朗 第2位：武藤秀範 第3位：酒井大輔
全8戦を無事開催、終了することが出来ました。※別紙参照



・遠征補助金

昨年度(2019)の支部会員の遠征試合に対しての補助金は、12月25日に関東支部より総額1,176,000円を個人口座にそれぞれお振込みを致しました。本部からも全日本選手権補助金として一人6,000円、総額204,000円支給されました。

・2019年度退会者・移籍者・休会・その他

退会者(8名)・2月末高田健二、4月末関川賢二、5月末松岡恵介、6月末山口雅彦
・梅木大輔・松田将人、7月末宮田洋、12月末福田豊(レッスンプロ)
2020年1月末鈴木英明

退会処分者・休会・移籍者：共に該当者無し

・2019年会費滞納について

2019年2月2日の理事会にて下記内容に変更となりました。

【月会費の滞納がある場合は、当月行われる全ての試合の出場が認められません。2ヶ月以上の会費滞納がある場合は、未納分の振込を即時求め、3ヶ月以上の滞納となった場合は、理事会にて検討し、返済が不可能と理事会が判断した場合は、退会処分とさせていただきます】

※月会費は前月末までに翌月分を振込む事となっております。

また、自動引落の手続きをしていない方は用紙を本日持ち帰って下さい。

・プロテスト(レッスンプロ含む)

第53期(6月)後期受験0名、第54期(12月)前期受験5名中4名合格。

(男子)川上善広・比嘉龍矢・田中雄馬・川崎敬之(レッスンプロ)(女子)佐原弘子

2019年12月末現在、東日本ブロック会員総数143名(男子109名・女子34名)

TMプロ139名(関東96名東北4名北海道5名東女子34名)Lプロ4名

※新人プロ5名の紹介は合同総会にて16時以降より実施

・オフィシャルスタッフカード作成(運営ボランティアスタッフ様への配布カード)

このカードを提示する事で2018年より関東支部主管の試合観戦を可能としました。

2019年からはGPの運営だけではなく、関東OP、14-1の運営もして頂けるように、更に人数を増やしていけるように対応致しました。2020年使用出来るカードは今後配布予定です。

・SNS(FB)を活用した広報活動

趣旨としてはビリヤード業界外のスポンサー様を募る為と広くビリヤードを一般社会に広める為の活動でありました。内容としては町田プロにご協力を頂き2017年から2019年迄ジャパンオープン、関東OP、GPと実施致しましたが、目に見える成果までは出なかった

事から 2020 年は実施しない事としました。

2018 年まで休止していた、JPBA オフィシャル Twitter を【JPBA 東日本】として、復活させ 2019 年は頻繁に情報の発信を行っております。引続き 2020 年も行っていきます。

・関東支部 HP

●2017 年より関東支部が主催するトーナメント（GP-E・全日本 14-1OP・関東 OP・ジャパン OP）に関しては、関東支部 HP (<http://www.jpba-east.jp/>) より Web にてエントリーを実施しました。2018 年より関東支部以外の支部が主管主催しているトーナメントに於いても、会員ページにて関東支部の会員向けに Web にてエントリーを実施しました。2019 年も引続き実施し、2020 年も同様に実施致します。

●会員専用ページには 2018 年より規約や内規なども掲載されております。

※2020 年の PW は je2020 です。

●会員の方からのお問い合わせは、jpba-e.office@jpba.ne.jp 又は m-okada@jpba.ne.jp へメールにてお願い致します。

●Web チケットの導入を、2017 年 GP 第 6 戦より本格稼働を開始し、2018 年は関東 OP、ジャパンオープンのチケットも発売しております。

2019 年からローソンチケットでも販売を開始しており、2020 年も引き続き行います。

●ボランティアスタッフ様の募集に関しては、渡辺理事が担当しており、関東支部が主管しております、全ての試合で募集しております。皆様のご関係者様へのアナウンスもお願い致します。

・JPBA 関東支部 協力試合について

●2019 年より GP-E 開催店舗の(株)ランシステム様が「TOP's」を開催、JPBA 関東支部としては、GP-E の開催店舗としてご協力する事で、プロへの活躍の場を増やしました。プロ 1 名につき千円の協力金を頂いております。

※2020 年も引き続き継続しご協力させていただきます。

●2019 年 10 月にはチャイニーズエイトの試合に協力する事で、プロへの活躍の場を増やしました。こちらは羅プロのご紹介により、年 4 回開催で 1 試合協力金 20 万円合計 80 万円でご協力させて頂く事となっておりますが、一括支払いという事とお互いに初めての試みだった事から 50 万円に減額しご協力しました。